

[http://www.the-fortuneteller.com/hokuto-hei/archive/rikujin\\_sekihu.pdf](http://www.the-fortuneteller.com/hokuto-hei/archive/rikujin_sekihu.pdf)  
<http://www.the-fortuneteller.com/>

# 六壬神課と射覆

易学大講演会(湯島聖堂)

2004/11/03

斗柄舎 松岡北斗柄

[hokuto@the-fortuneteller.com](mailto:hokuto@the-fortuneteller.com)

# 概要

- 六壬神課とは
- 中級官僚としての安部晴明
- 晴明の子孫
- 六壬による射覆
- @niftyでの射覆

# 軍事技術である三式の一つ

- 太乙神数(天時)
  - 国家の盛衰を読み取り戦略決定
- 奇門遁甲(地利)
  - 攻防の利不利を読み取り戦術決定
- 六壬神課(人和)
  - 司令官の人選
  - 外交交渉の駆け引き
  - 奇門遁甲と重なる領域(天三門、地四戸、etc)

# 式盤の特徴

- 太乙神数
  - 16方位盤：十二支＋四隅
  - 四隅：艮（北東）、巽（南東）、坤（南西）、乾（北西）
    - 北東＝鬼門、南東＝地戸、南西＝人門、北西＝天門
- 奇門遁甲
  - 8方位盤：四正＋四隅
  - 四正：震（東）、離（南）、兌（西）、坎（北）
- 六壬神課
  - 12方位盤：十二支

# 術としての特徴



- ホラリー十干支術
  - サインとハウスのみの簡易なホロスコープ作成  
(六壬天地盤)
  - 干支による吉凶象意
- 六壬黄道十二宮神と十二天将による詳細な象
- 課体による吉凶判断

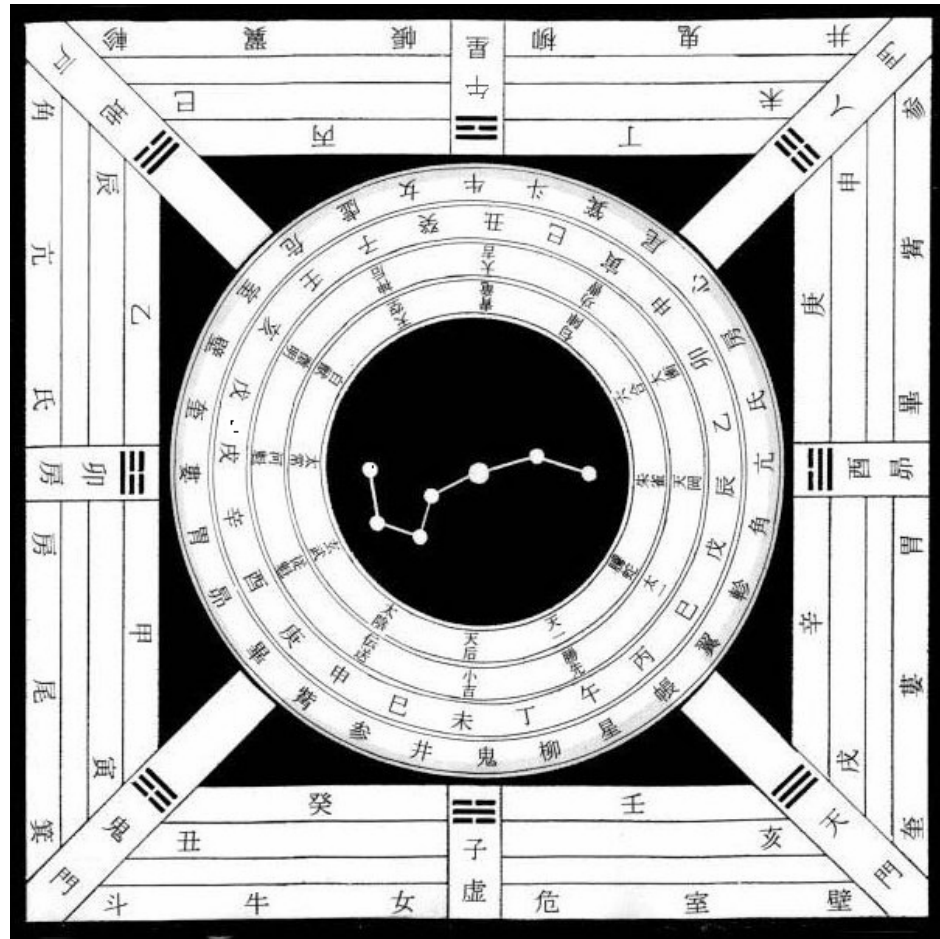
四課三伝法第一  
常二月将ヲ以テ占時ニ加テ、日辰陰  
陽ヲ視テ以テ四課ヲ立ツ。

(占事略決)

# 六壬式盤



- 天地盤作成器
  - 回轉する天盤
- 天円地方
  - 丸い天盤
  - 四角い地盤
- 楓天棗地
  - 天盤: 楓人
  - 地盤: 雷擊棗



# 式盤の詳細

- 天盤

- 中央：北斗七星
- 第1層：十二天将
- 第2層：六壬黄道十二宮
- 第3層：十二支と十干
- 第4層(最外)：二十八宿

- 地盤

- 第1層：十干
- 第2層：十二支
- 第3層：空欄
- 第4層(最外)：二十八宿
- 四正と四隅

# 六壬黄道十二宮



- 春分点を基点とした**古代中国**の黄道十二宮

|     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 河魁  | 從魁  | 伝送  | 小吉  | 勝光  | 太乙  | 天罡  | 太衝  | 功曹  | 大吉  | 神后  | 徵明  |
| 戌   | 酉   | 申   | 未   | 午   | 巳   | 辰   | 卯   | 寅   | 丑   | 子   | 亥   |
| 白羊宮 | 金牛宮 | 双児宮 | 巨蟹宮 | 獅子宮 | 処女宮 | 天秤宮 | 天蝎宮 | 人馬宮 | 磨羯宮 | 宝瓶宮 | 双鱼宮 |
| 牡羊座 | 牡牛座 | 双子座 | 蟹座  | 獅子座 | 乙女座 | 天秤座 | 蠍座  | 射手座 | 山羊座 | 水瓶座 | 魚座  |



# 六壬天地盤(2004/11/03 14:00)

- 指斗法
- 天馬
  - 太衝
  - 破軍の劍先
- 亭々白姦
  - 神后=亭々
  - 白姦→午
- 天三門
  - 太衝、從魁、小吉

|         |          |          |         |
|---------|----------|----------|---------|
| 大吉<br>巳 | 功曹<br>午  | 太衝<br>未  | 天罡<br>申 |
| 神后<br>辰 | 月將<br>太衝 | 太陽<br>天蠍 | 太乙<br>酉 |
| 徵明<br>卯 |          |          | 勝光<br>戌 |
| 河魁<br>寅 | 從魁<br>丑  | 傳送<br>子  | 小吉<br>亥 |

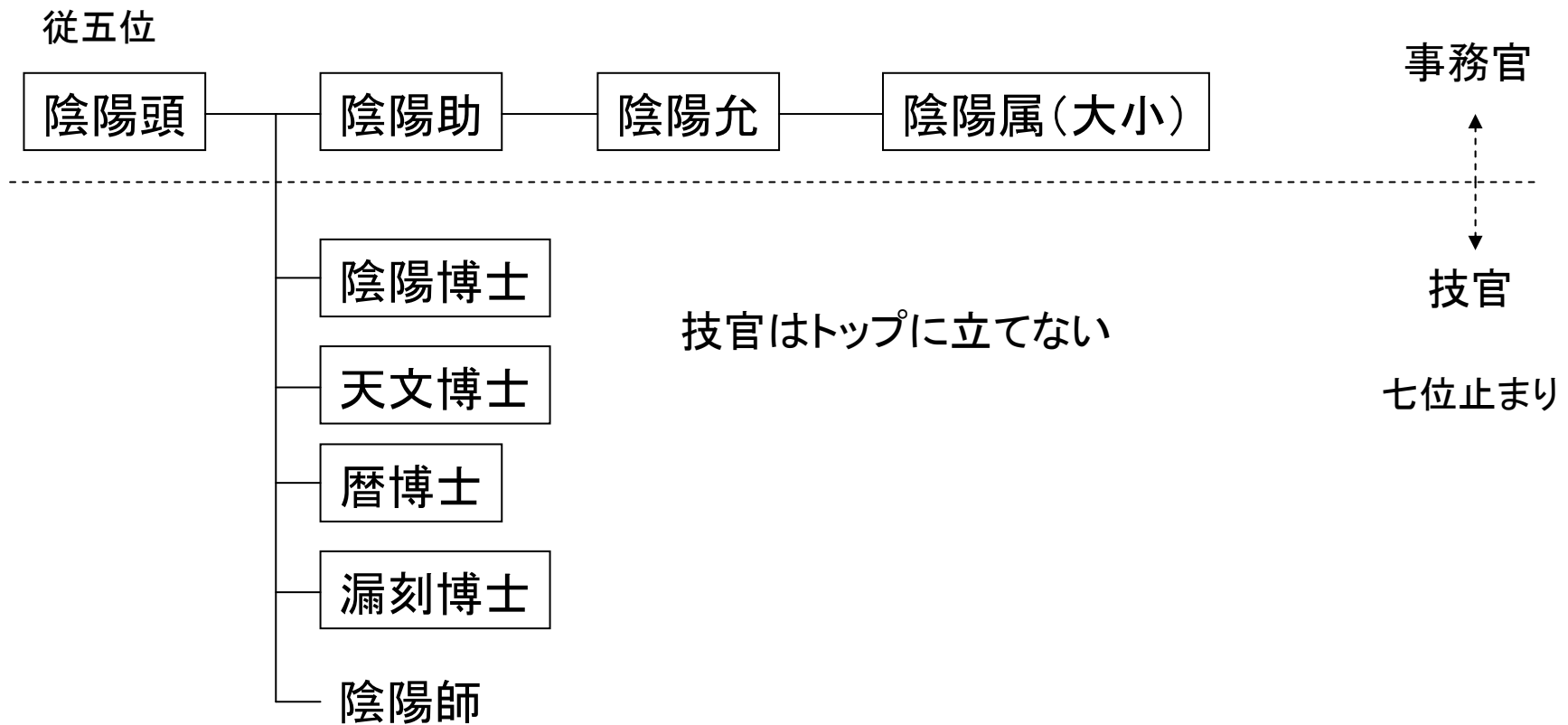


# 六壬の歴史

- 起源はおそらく2000年くらい前
  - 昴宿＝金牛宮(從魁:酉)であった時期
- 693年、百濟僧觀勒による正式な招来
- 陰陽師の必修科目
- 晴明以後、安部家の家伝化(占事略決)
  - 江戸期には失伝
- 阿部泰山による紹介→泰山の六壬は師伝
- 昭和40年頃に簡易六壬招来(張耀文)

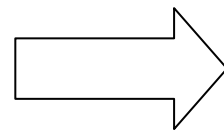
# 国家公務員としての陰陽師

- 陰陽寮の構成



# 晴明公の官位

- 陰陽寮での地位
  - 天文博士
- 昇進過程
  1. 大膳太夫
  2. 左京権太夫
  3. 穀倉院別当
  4. 播磨守(従四位)



陰陽寮の枠を  
超えた破格の  
昇進

# 陰陽寮の仕事

- 暦の作成
  - 年間行事のスケジュール作成
- 時刻の管理
- 変事などに対して朝廷からの諮問に答える
  - 回答は勘文(かんもん)とよばれる
- 呪術の式次第作成、儀式の執行
- etc

# 陰陽寮における資料の管理

- 曆作成は天皇の大権
  - 占書、曆注は原則として私蔵禁止
    - 七曜曆も国家管理の対象
    - 三式(太乙、遁甲、六壬)中で、六壬のみが私蔵許可対象
- ⇒ 晴明が「占事略決」を残すことができた

# 晴明と信太明神

- 晴明と信太明神の深いつながり
  - 葛の葉伝説(芦屋道満大内鑑)
  - 大阪府和泉市葛の葉町「信太森葛葉稻荷神社」
- 晴明常陸の国出身説
  - 晴明は実は平氏
    - 平将門と縁戚
  - 八幡藪不知＝信太森
    - JR総武線の本八幡駅から徒歩5分

<http://d.hatena.ne.jp/hokuto-hei/20040221>





# 清明以後

- 加茂家断絶後、曆道と天文道を掌握
- 陰陽頭を輩出
- 土御門神道
  - 越前名田庄
    - 加賀藩前田家に安部泰統書写(1227年?)の「占事略決」が伝わる。(現、前田尊経閣文庫所蔵)延宝八年(1680年)までは安部泰富の手元にあった。
    - 曆会館(安部家に関わる事物の展示)

# 晴光にまつわる伝説

- 岩手県の民話「たらの木の言葉」
  - 真夜中に東北からの風によってくる黄色い粉
  - 晴光「都の東北の方角にある松の木の祟り。黄色い粉は松の木の花粉。木を探し出して倒すべき。」
- 『愚管抄』巻六
  - 三星合の天変、慈円僧正の修法で三星合は消えるが、摂政良経が急死
  - 天文博士安倍晴光「三星合が後鳥羽院を良経と取り替えたのだ。」

# 射覆の重要性

- 占術システムの完成度を示す指標
- 術を錬る上での必須アイテム
  - 術者の占機を捉える能力
  - 卦／課を読む力の修練
    - ☆特に「どのような」である「象」

# 六壬における一般的な射覆

- 出題時刻による立課
- 日干支の上神が目標(使用目的)
  - 陽日: 日干上神
  - 陰日: 日支上神
- **発用**(初伝)が事物
- 五行の旺相
  - 有用無用・新旧時期・物類・多少有無・左右・etc.
  - 色・形状
- 神将の類神

# 正治二年九月七日射覆大会

- 西暦1200年
- 主催：後鳥羽上皇
- 覆物：亀型の硯
- 趣旨：在宣以降、射覆をやることもなくなった。射覆を後代に残したい
- 参加者：賀茂？在宣、安部資元、安部泰忠、安部晴光、他（8名）
- 当り：安部晴光（権陰陽権博士）
  - 光沢があり亀の形をした水器である。

# 正治二年九月七日申刻の課式

月将太衝 申刻 庚申日

重審課

八專

六合 太裳 騰蛇

河魁 太乙 神后

父母 官鬼 子孫

日徳申

空亡子丑

太陰 太衝 庚(一)  
妻財

六合 河魁 卯(二)  
父母

太陰 太衝 申(三)  
妻財

六合 河魁 卯(四)  
父母

# 晴光の推理

- 紙か絹布に関わるもの
  - 陽日干上神が太衝(卯)
- 印鑑ではない
  - 発用が河魁(戌)で印鑑のようだが、  
鑄印格ではない
- 光沢がある
  - 発用の天将が六合
- 水器である
  - 発用河魁は入れ物。末伝神后は水神
- 亀の形である
  - 中伝が太乙(巳)なので長虫の類。末  
伝神后は北方で玄武の亀である。

之ヲ推スニ、糸帛ヲ以テ緒ト為ス。  
印鑑ニ非ズ。光色有ル水器。  
其ノ像ハ亀甲ニ類ス。  
虫三百六十、靈亀ヲ之ノ長ト為シ  
北方ニ在ル。終ニ神后ヲ得ル。是也。



# 晴光の射覆技法

- 一般的な射覆の技法
- 課体の象意
  - 鑄印格：巳火で戌金を溶かして卯の木型に鑄込む象（太乙・河魁・太衝の順で三伝）
  - 河魁・太衝・神后は鑄印格に似て異なる
- 発用に次いで末伝の象を用いる
- 中伝の象を加味
  - 中伝・末伝も使用する

# @niftyでの射覆

- 2001/02/09 01:12 出題
- 出題文(抜粋)
  - 今パソコンの横に或る物体があります。
  - 嚴重に包装した上、紅茶の缶に入れてあるので、この部屋をのぞき看する人がいても正体はわかりませんでしょう。
  - めったに普通の家庭にある物ではないでしょうね。

# @nifty射覆の課式

月将神后 丑刻 癸卯日

重審課

連珠格退歩

太陰 玄武 太常

大吉 神后 徵明

官鬼 兄弟 兄弟

寅月 日徳巳空亡辰巳

玄武 神后 癸(一)  
兄弟

太常 徵明 子(二)  
兄弟

天后 功曹 卯(三)  
子孫

太陰 大吉 寅(四)  
官鬼

# @nifty射覆の**正解**

- 正解：褐簾石（放射性の鉱物）
- 発用天将：**太陰**→鉱物
- 発用官鬼→毒物
- 発用大吉（丑）自体は死
  - 砕けている、ないし小さいものが分散
- 退歩→徐々に弱くなる
- 寅月に日干癸は休
  - 発用大吉（丑）の色は赤
  - 辰上神功曹（寅）の色は黒



# 六壬における色の推測法

- 日干の月令における旺相
  - 旺: 本色、相: 児色、  
休: 母色、囚: 鬼色、  
死: 妻色
- 射覆以外の分野でも適用可能

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
|   | 旺 | 相 | 休 | 囚 | 死 |
| 木 | 青 | 赤 | 黒 | 白 | 黄 |
| 火 | 赤 | 黄 | 青 | 黒 | 白 |
| 土 | 黄 | 白 | 赤 | 青 | 黒 |
| 金 | 白 | 黒 | 黄 | 赤 | 青 |
| 水 | 黒 | 青 | 白 | 黄 | 赤 |